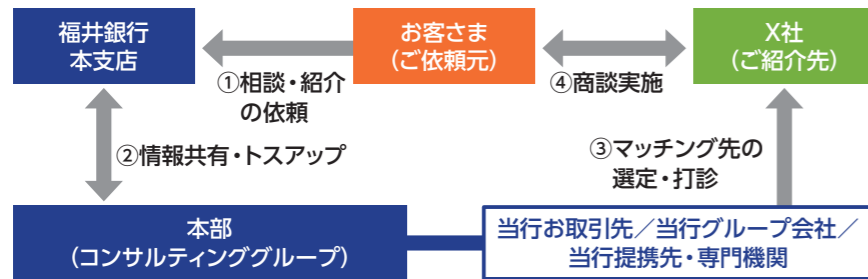


## ▶ 販路開拓・事業拡大に向けた取組み

国内外の商談会やセミナーの開催を通じたビジネスマッチングの機会や情報の提供、グループ会社や外部機関とのネットワークを活用したビジネスソリューションの提供、専任部署の帯同訪問や情報提供による海外ビジネスサポートなどにより、お客さまの販路開拓や事業拡大支援に取り組んでおります。

### ビジネスマッチング

本部コンサルティンググループの専門担当者がお客さまのニーズに対し、最適なマッチング先を選定し、ご紹介から商談成立までを営業店と一体となってサポートしております。



### ● 主なマッチング例

販売・仕入	新たな販売/仕入チャネルのご紹介など
コスト削減・合理化	社内システムの効率化・諸経費削減ニーズに対し、ソリューションパートナーのご紹介など
生産・技術・販売などの業務提携	新製品・新技術開発パートナーのご紹介など
事業多角化	新規事業進出ニーズに対し、FC展開・代理店などパートナー企業のご紹介など
物流効率化	物流アウトソーシング、特徴ある物流業者のご紹介など

### 株式会社ZUUと業務提携

2019年11月、お客さまの「生産性向上」や「業務効率化」に関する課題解決を支援するため、北陸の金融機関では初めて株式会社ZUUと業務提携しました。2019年12月には、「ふくぎんビジネスセミナー〜経営のヒント〜組織の成長を10倍速に! 行動を100%結果に変える『鬼速PDCA』」を開催し、同社の代表取締役 稲田和成氏が登壇され、46名のお客さまが参加されました。



### 商談会開催による販路開拓

「百貨店」や「高速道路サービスエリア」「福井の食」など、様々なテーマ・目的での商談会を開催し、お客さまの商品のPRや大手企業・多数の業者との商談の場の創出に取り組んでおります。

### 地方銀行フードセレクション2019を開催

2019年9月「地方銀行フードセレクション2019」を開催し、10先のお客さまが参加されました。本商談会は主催する全国の地方銀行が取引先の販路拡大に向けた支援や食関連産業の育成支援を行う、国内最大級の商談会です。

今後も、様々な商談会を通じて、福井県の素晴らしい地域食材を全国の食品バイヤーへPRする機会を提供してまいります。



### クラウドファンディング「ミラカナ。」

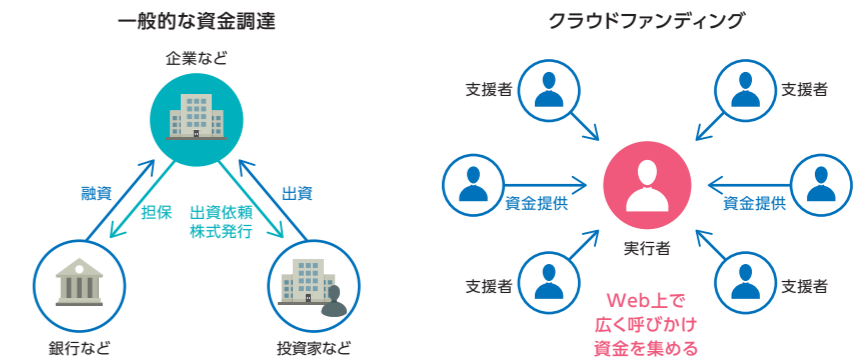
2018年4月に、株式会社福井新聞社およびREADYFOR株式会社と連携し、福井県に特化したクラウドファンディングサービス「福井の未来をかなえるクラウドファンディング『ミラカナ。』」を開始しました。「ミラカナ。」は、「全国の“やさしいお金”を福井へ」をテーマに、福井県内におけるクラウドファンディング利用の活性化を図るプラットフォームです。お客さまの事業資金の調達にクラウドファンディングという新たな手段を加え、お客さまの成長機会の創出に寄与してまいります。

### ● 「ミラカナ。」のメリット

1. 自身のやりたいことや目標を、世間に広く知らせることができる
2. 全国から「ファン」「支援者」を獲得できる
3. アイデアが世の中に受け入れられるかマーケティングができる

### クラウドファンディングとは?

クラウドファンディングとは、「こんなモノやサービスを作りたい」「世の中の問題を、こんなふうに解決したい」といったアイデアやプロジェクトを持つ実行者が、専用のインターネットサイトを通じて世の中に広く呼びかけ、共感した人から資金を集める方法です。



### 「ミラカナ。」のスキーム

「ミラカナ。」は、Readyforのクラウドファンディング事業に関するコンサルティングサービスに、福井銀行の顧客サポート、福井新聞社のWeb、紙面を通じた情報発信を加えることで、お客さまのクラウドファンディングプロジェクトの達成を力強く支援します。

### ① プロジェクト実行者の募集

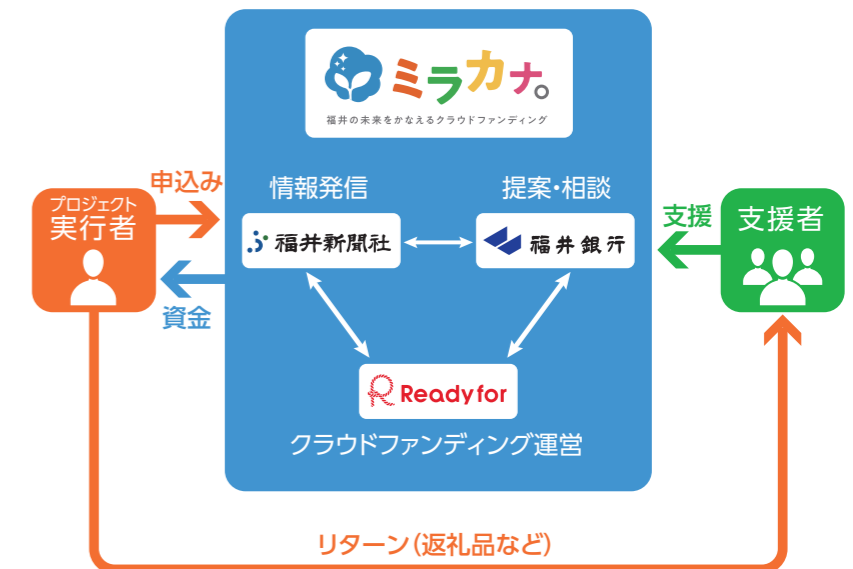
福井銀行、福井新聞社がReadyforに対し、クラウドファンディング利用を希望するお客さまを紹介します。

### ② 支援者の募集

「ミラカナ。」、Readyforの特設ホームページにおいてプロジェクトの概要と目標額を掲載し、全国から広く支援を募ります。

### ③ プロジェクト支援への御礼

目標額を得てプロジェクトを達成した実行者は、最後に支援者に対してモノやサービスなどの「返礼品」を送り、感謝の気持ちを伝えていただきます。



### 創業300年の酒造会社における新商品製造・販売を支援 ~丹生酒造株式会社様~

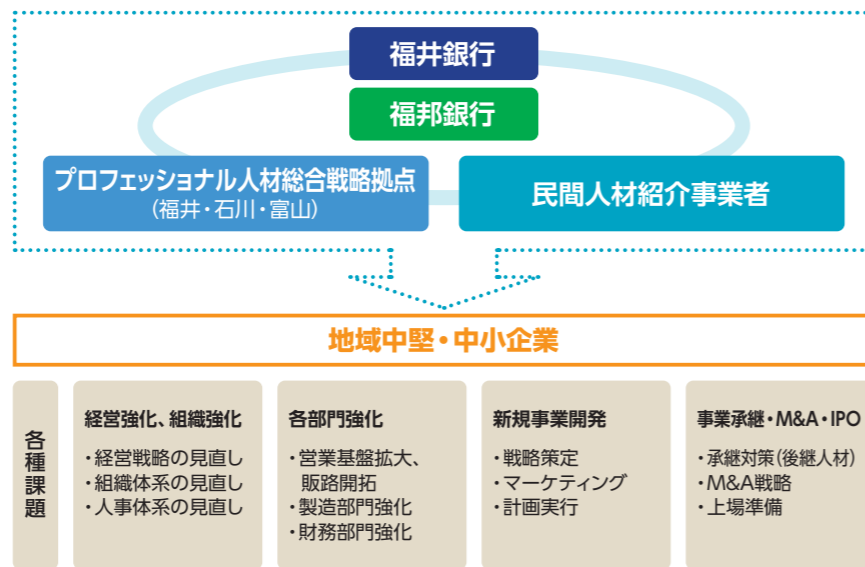
蔵元杜氏だったご主人を突然亡くされた奥さまと、奥さまの妹さまによる新商品開発・販売をご支援させていただきました。当時、酒蔵を閉じるか継続するかを悩まれた末に、「300年支えていただいた地域への恩返しをしたい」と同時に「女性ならではの視点で新しい商品を開発したい」「これまで知らなかった多くの人と接点を得ながら開発資金を集めることができないか」という思いを一つに繋げるお手伝いをさせていただき、目標達成、新商品販売に至りました。



## ▶ 地域企業の人材不足に対する取組み

### 人材紹介業務を開始

近年、福井県を中心とする地域企業の人材不足が進行しており、また人材に関する経営課題も増加しています。当行は、2019年12月に、株式会社福邦銀行とともに「有料職業紹介事業」（以下、人材紹介業務）へ参入しました。人材紹介業務を通じて、お客さまの経営課題の解決、持続的成長を支援することで、地域経済の活性化に貢献してまいります。



### 先導的人材マッチング事業の採択

2020年3月、当行は株式会社福邦銀行とともに、内閣府が実施する地方創生支援事業（先導的人材マッチング事業\*）の間接補助事業者として共同採択されました。両行は「ふくいプロフェッショナル人材総合戦略拠点」への人材派出を行い、地域における人材支援基盤の強化を図ります。本件は、2019年12月に有料職業紹介事業に参入した両行が、地域経済の発展に向けた包括提携（Fプロジェクト）の一環である

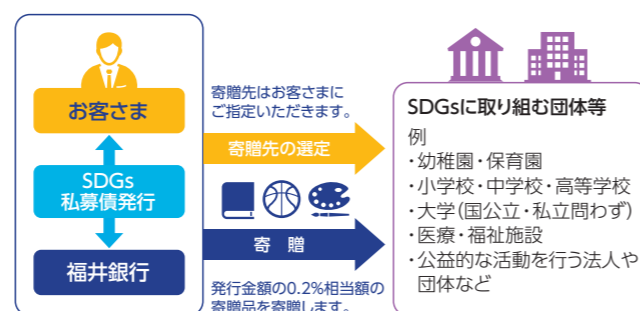
サービス向上プロジェクトのコンサルティング機能の強化として取り組むものです。両行は、人材支援の取組みを一層加速させ、お客さまのニーズに適切にお応えすることで、地域経済のさらなる活性化に貢献してまいります。

※「先導的人材マッチング事業」は、「第2期「まち・ひと・しごと創生総合戦略」（令和元年12月20日閣議決定）において盛り込まれた「地域人材支援戦略パッケージ」の一環として、日常的に地域企業と関わり、その経営課題を明らかにする主体である地域金融機関等が地域企業の人材ニーズを調査・分析し、職業紹介事業者等と連携するなどしてハイレベルな経営人材等のマッチングを行う取組みに対して支援を行うものです。

## ▶ ふくぎんSDGs私募債の取扱開始

2019年10月「ふくぎんSDGs私募債」の取扱いを開始しました。本商品は、SDGs私募債を発行する企業さまから受取手数料の一部（発行金額の0.2%相当額）を活用し、企業さまが希望されるSDGsの達成に重要な役割を担う組織や団体に対して書籍や物品等を寄贈するものであり、企業さまの資金調達とSDGsに対する活動を同時に支援する商品となっています。

2019年度中のSDGs私募債  
発行企業数13社・発行金額860百万円



### ふくぎんSDGs私募債発行企業さまのご紹介（寄贈の様子）



## ▶ 新型コロナウイルス感染症に対するお客さまへの支援

今般の新型コロナウイルス感染症の拡大により影響を受けられたお客さまに、心よりお見舞い申し上げます。当行では、本感染症により影響を受けられたお客さまへのご支援を、迅速かつきめ細やかに対応してまいります。

### 「新型コロナウイルス関連資金繰り相談窓口」の設置

2020年1月31日（金）より、「新型コロナウイルス関連資金繰り相談窓口」を設置し、法人のお客さまの資金繰りや事業継続、個人のお客さまの住宅ローンのお借入、ご返済見直しに関するご相談に迅速に対応しております。

#### 営業店窓口

お近くの窓口はこちら  
受付時間 平日9:00～15:00



#### フリーダイヤル窓口

● ふくぎんプラザ福井ローンプラザ  
☎ **0120-291-808**

● ふくぎんプラザ鯖江ローンプラザ  
☎ **0120-291-005**

平日 10:00～18:00  
土日祝 10:00～17:00

※5月3日～5月5日、12月29日～1月3日を除く  
※ふくぎんプラザ鯖江はアル・プラザ鯖江の休業日に準ずる



「新型コロナウイルス関連ゴールデンウィーク特別相談窓口」を開設  
2020年5月、Fプロジェクトの取組みの一環として、「新型コロナウイルス関連ゴールデンウィーク特別相談窓口」を開設しました。当行では、本部フリーダイヤルを含む11か所の窓口を開設し、38件の相談を受け付けました。

### 感染症拡大に対する法人のお客さまへの支援

今般の新型コロナウイルス感染症拡大に伴う、国や各県の「緊急事態宣言」発令や営業自粛要請等により、お客さまの経営環境への影響が日々拡大しております。当行は、お客さまの事業継続における課題を的確に捉え、適切な解決策の提供に取り組んでおります。

#### 感染症拡大によるお客さまへの影響把握

● 本感染症による影響や事業継続のための課題を把握

#### 資金支援

● 制度融資等を活用した緊急的な資金支援  
● 各省庁や自治体による助成金や給付金の活用支援

#### 事業継続支援

● 新たな販売先や仕入先の開拓・マッチング  
● 海外への展開・事業継続支援  
● テレワーク導入等のIT支援

### 「新型コロナウイルス緊急対策資金」取扱開始

2020年4月、新型コロナウイルス感染症の影響により、売上高減少等の影響を受けている法人または個人事業主のお客さまの事業継続を支援するため、「新型コロナウイルス緊急対策資金」の取扱いを開始しました。

取扱期間：2020年4月24日（金）～2020年9月30日（水）

### 「雇用調整助成金」個別相談会を開催

2020年5月16日・17日、福井県社会保険労務士会との共催にて、「雇用調整助成金」個別相談会を開催しました。当日は32先のお客さまが参加され、雇用調整助成金の特例措置の概要や申請方法等について、社会保険労務士が相談員となり対応しました。



## ▶ 海外ビジネスサポート

県内企業のグローバル化が進むなか、経済成長を続ける中国・東南アジアを中心とする海外市場の取込みが重要な課題となっています。当行は、海外駐在経験の有する専門スタッフが海外拠点と連携し、海外での事業拡大に向けた幅広い支援に取り組んでおります。

### 販路拡大・調達先拡大

福井には、優れた製品や技術を持つ中小企業が数多く存在します。そうした企業の販路拡大や調達先の拡大に貢献するため、様々なサポートを行っております。



#### ものづくり商談会の開催

製造業企業等の材料や部品の現地調達や販路拡大のための「ものづくり商談会」を福井県との連名にて毎年継続して開催し、海外でのビジネスマッチングの場を提供しています。

## COMMENT

当社は、産業機械、設備等をお客さまの工場へ搬入、据付をする重量物取扱い業務と、そのような機械、設備を「安全に確実に」お客さまへ届けるための梱包業務を中国で展開しております。  
当社は長年中国で培った経験を基に、現地においても日本同等の作業品質をお客さまに提供できます。そのPRの場として、福井銀行様に紹介された「FBC上海ものづくり商談会」に2011年から継続的に参加しており、取引先開拓に大きく貢献しております。  
これからも福井銀行様には、海外活動をする県内企業に対してあらゆるご支援を期待しています。チーム福井として福井県企業が一丸となり、中国でのビジネスの成功に寄与出来ますよう、弊社も精進してまいります。



株式会社ニホンパッケージ  
巴開吉(蘇州)工業設備包装有限公司  
董事 総経理  
古木 昭仁 様

### 越境ECを活用した中国向け販路拡大支援

中国消費者向け越境ECプラットフォームを運営するインアゴーラ社と連携し、企業の中国市場への販路開拓を支援しています。また、2019年9月より当行グループ会社である福井キャピタル&コンサルティングが福井県事業「越境ECを活用した中国における福井県産品販路拡大事業」を受託する等、「オール福井」で中国消費者向けに県産品の魅力を伝えるプロモーション活動を展開しています。

## COMMENT

当社は眼鏡フレームおよびサングラスの企画、デザイン、製造、販売を行っています。世界一の人口を有し、高い水準の経済成長を保つ中国のEC市場はとて魅力があります。現地を熟知した福井銀行の担当者様から、中国市場の動向や受けの良い商品、効果的なPR方法などの確かなアドバイスをいただき、越境ECにチャレンジしました。インアゴーラ社の支援もあり、色々な制約や商習慣、言語、通貨換算などの煩わしさは全く無く、とても順調です。データ分析などのフォローもしっかりしていただき、また、福井銀行様の支援ということで安心感があります。チャレンジして良かったですし、地元企業が挑戦するチャンスを作ってくれていることがありがたいです。



株式会社サンリーブ  
ファッションアイテム部 部長  
佐野 達也 様  
ファッションアイテム部 営業課  
富田 早苗 様

### 海外人材の採用・育成

海外での事業展開には、各国の事情に精通した優秀なスタッフの確保が欠かせません。  
当行は、各団体や大学と連携し、外国人留学生の採用や育成に向けたサポートを行っております。

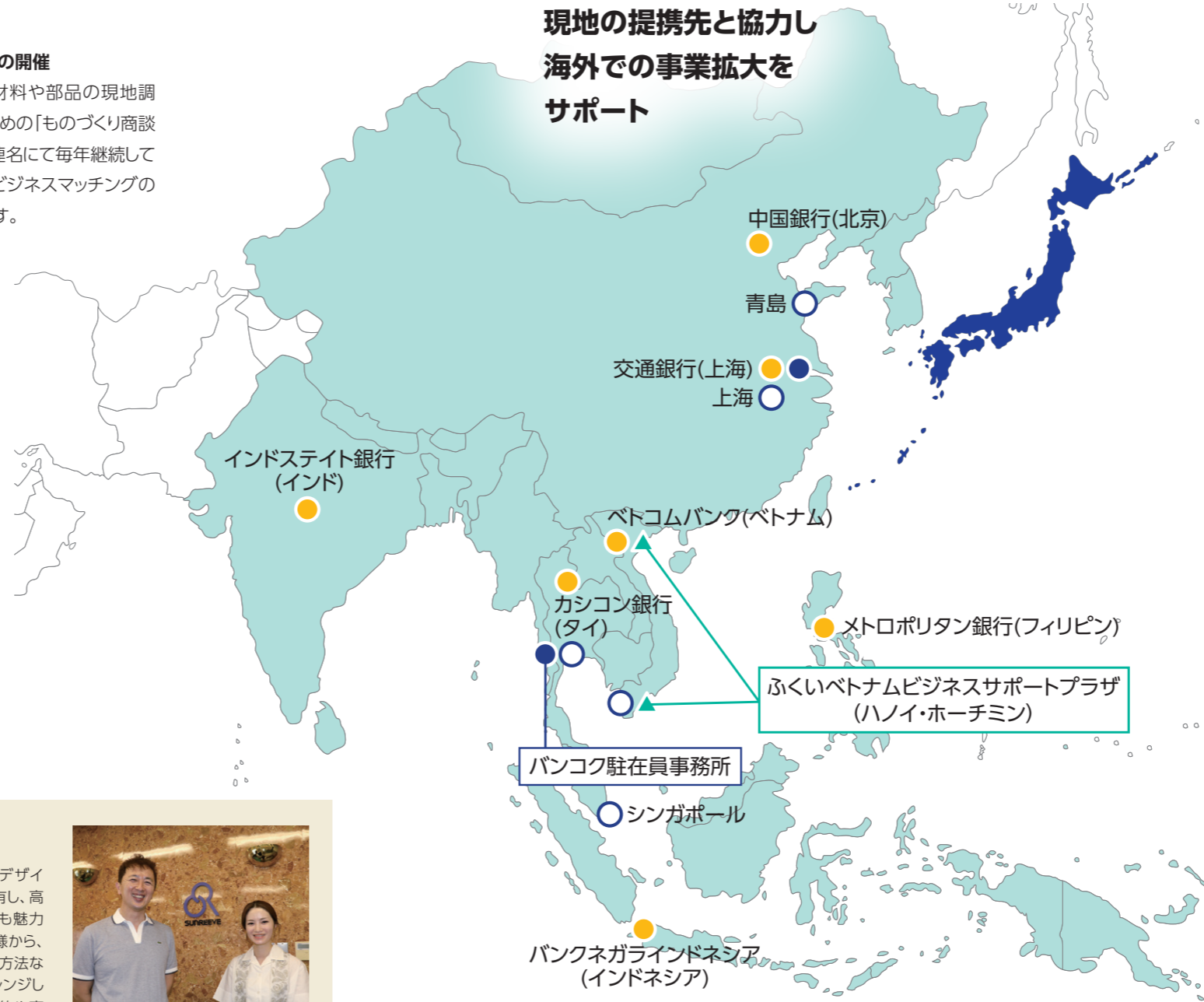


外国人留学生と県内企業の合同企業説明会  
外国人高度人材の採用を希望する県内企業と福井県での就労を希望する外国人留学生の出会いの場を提供しました。



外国人人材定着支援セミナー  
県内外国留学生の現状や、外国人人材の定着において課題となる異文化ギャップに焦点を当てたコミュニケーション方法について専門家をお招きし、ご説明しました。

## 当行の海外拠点や 現地の提携先と協力し 海外での事業拡大を サポート



- 海外拠点
- 海外提携銀行
- 行員派遣実績有り
- ▲ サポートサービス

## COMMENT

入行後1年間の営業店勤務を経験した後、現在、海外支援チームに所属し、海外情報の発信や、先輩との帯同訪問、セミナーやイベントの運営など、日々多くのことを学んでいます。語学力を活かし決算書の和訳や、海外市場分析も行っています。これからは、もっと知識や経験を積み、グローバルな視点で多くのお客さまを海外へとつないでいけるよう努力していきたいです。



海外支援チーム  
朱 曉霞

### 福井銀行の海外ネットワーク



#### バンコク駐在員事務所

日本からの派遣行員、現地スタッフが駐在し、お客さまのニーズに的確かつ迅速にお応えしてまいります。

#### 経験豊富な人材

海外駐在経験のあるスタッフや現地事情をよく知る外国人スタッフが、全力でサポートいたします。  
近年では、中国人スタッフを採用し、様々なお客さまのニーズにお応えするとともに、めまぐるしく変化する世界の状況に応じたビジネス戦略をサポートしてまいります。

行員派遣実績 4か国 24名

## ▶ お客さまのライフステージに応じた商品・サービスの提供

企業理念「地域に暮らす人々の豊かな生活」の実現に向け、当行は「お客さま本位の基本方針」を掲げ、お客さまのライフステージをふまえたニーズ・課題を理解し、最適な商品・サービスの提供に努めてまいります。



(「福井銀行の資産計画読本」より)

### お客さまのライフステージに応じた課題・ニーズをトータルサポート

各営業店窓口では、お客さまのライフステージに応じた様々な課題に対し、最適な解決策をご提案しております。

お客さまのライフステージが大きく変化する住宅資金のご相談受付時には、住宅資金だけでなく火災保険やキャッシュレス、ほけんプラザと連携した保障の見直しなど、トータルでのサポートを行っております。



ふくぎんプラザ鯖江

### セカンドライフ層へのサポート体制の充実

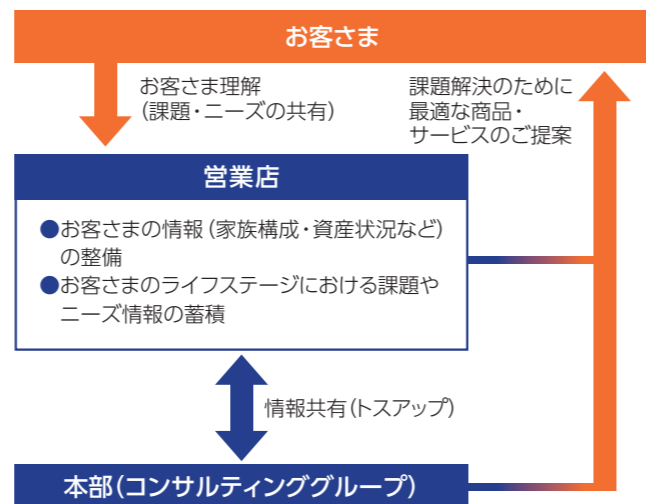
お客さまに豊かなセカンドライフを過ごしていただくために、営業店・本部（コンサルティングチーム）が一体となって、お客さまの様々な悩みやニーズに最適な解決策のご提案を行っております。

#### ● 相続ニーズへの対応

高齢化社会が進行し、相続・贈与に関するニーズが高まっております。当行は相続・贈与における様々な悩みに寄り添いお応えするため、本部コンサルティンググループに専門担当者を配置し、お客さまに最適な相続関連サービスをご提供（お取次ぎ）いたします。

当行の相続関連サービス

・遺言信託 ・遺産整理業務 ・民事信託コンサルティング業務



## ▶ お客さまの利便性向上に向けた取組み

パソコンやスマートフォンを活用したサービスの拡充によるお客さまの利便性向上に取り組んでおります。

#### ● 福井銀行アプリ

「いつでも」「どこでも」「簡単に」普通預金残高や入出金明細をご確認いただけます。また、現在行っているキャンペーンなどのオトクな情報を発信しております。



※普通預金のキャッシュカードをお持ちの方がご利用できます。



福井銀行アプリのダウンロードはこちら



#### ● インターネットバンキング「ふくぎんネット」

口座の残高や入出金明細照会、振替・振込、投資信託や外貨預金のお取引など様々なサービスがインターネットでいつでもご利用いただけるサービスです。



利用できる主なサービス	
振込	振替
定期預金	積立定期
ローン	資産運用



ふくぎんネットのお申込みはこちら



振込手数料が窓口よりオトク!

#### ● 口座開設アプリ

スマートフォンで、インターネット支店（ジュラチック王国支店）の口座開設のお手続きが、ご来店不要で簡単にできます。

#### 〈ジュラチック王国支店〉

2017年3月に開設した、当行のインターネット支店です。実際の店舗を持たず、「アプリ」「インターネットバンキング」「ATM（キャッシュカード）」でお取引いただけます。また、全国のセブン銀行ATMを手数料無料でご利用いただけます。



### キャッシュレス社会への対応

当行は、福井県におけるキャッシュレス社会の構築に向け、様々な取組みを進めております。

#### JURACA

2種類の電子マネーと、福井ならではのサービスを提供する多機能型カードです。地元企業との連携を強化し、JURACA提示により、様々な割引や優待サービスを受けられるお店が拡大しております。

JURACA会員数 33,044人(2020年3月末)



#### ふくぎんVisaデビットカード

お買い物をしたらすぐに預金口座から引き落としされ、現金のようにご利用いただけるカードです。口座残高の範囲内でのご利用のため、使いすぎるのがなく、安心してご利用いただけます。

ふくぎんVisaデビットカード会員数 14,196人(2020年3月末)



#### 「ふるさと県民カード」による地域活性化

JURACAは2016年10月に福井県の「ふるさと県民カード」第1号に認定されました。地元企業の販促支援と地域内消費の活性化を実現し、地域で最も愛され、支持される「県民カード」を目指しております。

#### BP Bank Pay

「Bank Pay (バンクペイ)」は銀行口座をお持ちの方が使える安心・安全なスマートフォン決済サービスです。専用アプリをダウンロードすることで契約加盟店でスマートフォンのみでカンタンにお支払いを済ませることができます。アプリのダウンロードからご利用まで、すべて無料でご利用いただけます。このサービスは全国の金融機関が参加を表明しており、順次拡大しております。

## 地域のみなさまへ～まちづくりへの参画～

### ▶ まち・ひと・しごと創生に向けた取組み

地方公共団体・地元支援機関・地元大学と密に情報交換を行うなど、産学官連携による地域資源の有効活用および地域経済の活性化に向けて積極的に取り組んでおります。

#### 地方公共団体との協定締結

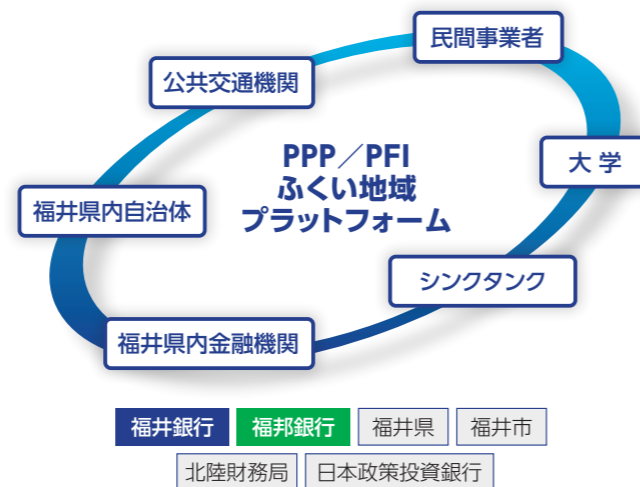
当行と各地方公共団体が相互に連携し、相互の人的・知的資源の活用を図り、協働による事業活動を展開することで、「まち・ひと・しごと」の創生と地域経済の持続的好循環の確立を目指すことを目的に、地方公共団体と連携協定を締結しています。今後も地方公共団体との連携を強化し、積極的な関与・協力を通じて地域経済の活性化に貢献してまいります。

協定締結先一覧

時期	地方公共団体
2015年度	越前市、福井市、勝山市、大野市、小浜市、敦賀市、美浜町
2016年度	永平寺町、坂井市、福井県、高浜町
2017年度	鯖江市、あわら市、越前町、南越前町

#### PPP/PFIふくい地域プラットフォーム

2016年12月、官民連携による地域活性化について考えるふくい地域プラットフォームを設立。2020年4月、Fプロジェクトの一環として事務局に福邦銀行を追加。財務省北陸財務局、日本政策投資銀行、福井県、福井市とともに開催しております。地域において「効率的かつ効果的な公的施設等の整備や、高速交通開通に伴う各事業のより円滑な実施などに向け戦略的にPPP/PFIの活用推進を通じた民間における新たな事業機会創出や民間投資喚起等による地域活性化実現」などを進める活動をしております。



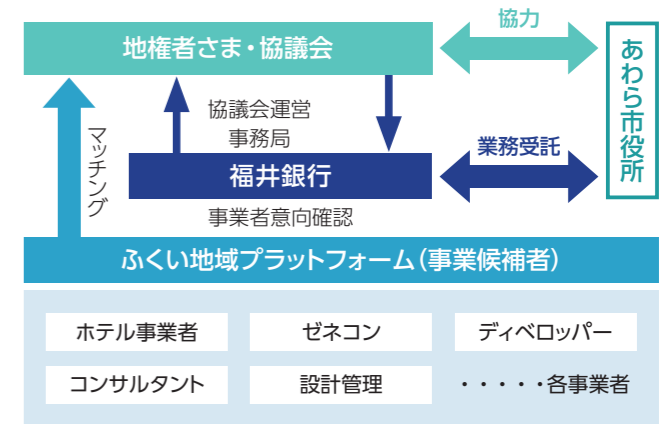
#### 民間主導型小水力発電事業への関与(坂井市 橙ノ木谷川)

2020年2月、県内民間事業者による小水力発電施設において発電および売電を開始。当行は地域事業者との連携を図りながら、事業スキーム構築などのコンサルティング業務と融資で支援いたしました。再生可能エネルギー事業は地域資源を有効活用した地域活性化の手段として注目されております。当行は持続可能な社会の実現(SDGs)に向け、環境に配慮した取組みを支援してまいります。



#### あわら市との連携事業「駅西口エリア活用促進協議会」

2018年9月、2023年の北陸新幹線芦原温泉駅開業に向けた駅周辺整備事業で、当行があわら市より運営事務局を受託し、地権者の意向調査、地権者の合意形成、事業候補者の選定などにあたっております。福井県の「北の玄関口」にふさわしい交通結節点と魅力発信拠点として、駅利用者の利便性の向上を図るとともに、市民と来訪者が集い、ともに憩えるエリアとして整備することで、駅周辺のさらなる賑わい創出を目指していくものです。



#### 伝統産業の成長発展支援

和紙産地振興支援として2017年4月より福井県和紙工業協同組合との産地振興ミーティングを開催、大手コンサルタントの三菱UFJリサーチ&コンサルティングによる公開セミナーの開催や組合員によるワークショップを実施しました。2018年度に入り、越前和紙のブランド力向上を目指し、福井県中小企業団体中央会との連携による中小企業活路開拓調査・実現化事業(中小企業組合等活路開拓事業)補助金申請を通じて、越前和紙産地振興プロジェクト構築事業委員会に参画し、2019年2月に5年間の越前和紙産地振興計画の策定に至っております。

連携体制



#### ふくい環境配慮型社会研究会の設立

2019年8月、公立大学法人福井県立大学地域連携本部、一般社団法人ふくいエネルギーマネジメント協会、福井県中小企業団体中央会とともに、福井ならではの地域特性を踏まえた環境配慮型社会の実現に向け、産学連携の研究会を立ち上げました(事務局は福井県立大学地域連携本部)。研究会では国連が目指している「持続可能な開発目標(SDGs)」への取組み、省エネや再生可能エネルギーの活用がどのような経済効果があるのかを中小企業の業態に合わせて分析、具体的活動に結び付きやすいように、実践方法や補助金支援策と結び付け企業に提案していきます。



#### 福井駅西口再開発の事務局支援

2016年6月にユアーズホテルフクイ周辺の地権者を中心とした協議会が発足。以降、当行は事務局運営をサポートしてまいりました。再開発事業は準備組合を経て2020年1月に本組合が発立。また、ホテル運営者としてコートヤード・バイ・マリオットの進出が決定。今後も2023年の北陸新幹線福井延伸に向けたまちづくりを支援してまいります。

## 地域のみなさまへ ～地域への貢献活動～

創業以来、福井銀行がこれまで発展してこれてきたのは、地域社会や地域のお客さまの長年にわたる多大なご支援のおかげであり、その感謝の精神は創立者精神である「四恩感謝」に集約されています。この「四恩感謝」の精神に則り、これまで当行を支えていただいた地域社会に深く感謝するとともに、地域社会の持続的な発展に向けて恩返しをさせていただくことが福井銀行の使命であると考えております。

### ▶ 地域やお客さまと一体となった人材育成

#### 第7期「考福塾」の開催

福井県内の企業、団体に働く若者の中から、次世代のリーダーを育成することを目的とした「考福塾」の第7期研修を、2019年4月から2020年2月にかけて実施しました。福井の「今」と「未来」を考える人材育成の場として、福井新聞社さまと当行との共催で2013年からスタートし、本年度塾生45名を含め、これまで316名が受講しました。

福井にゆかりのある企業経営者や有識者の方々を講師にお招きし、塾生個人のスキルアップと塾生同士の人的ネットワークの形成につながるよう、質疑応答や意見交換に重点を置いたディスカッションやグループ討議を行っています。

福井で生まれ、福井に育てられた地域金融機関として、先人たちが築かれたこの福井を、これからも持続的に発展させていくことは当行に課せられた責務であり、「考福塾」を通して、次世代を担う多くの若者と一緒に、福井の未来を考え、語り合い、未来の福井と日本を担う人材の輩出に繋げてまいります。



#### 第9期福銀「次世代経営塾」の開催

福井県内企業の次世代経営者のみなさまが、日頃感じている悩みやニーズを解決に導き、自社経営のさらなる発展をめざす経営者の支援を目的とした福銀「次世代経営塾」を2019年5月から2020年2月にかけて開催し、本年度は21名が受講しました。

第一線で活躍する企業経営者を講師にお招きし、経営に不可欠な基本的要素を学ぶ場をご提供しています。また、卒業生(222名)を含めた受講者間および当行役職員との異業種交流による人脈形成にも寄与しています。



塾生同士の交流が深まり、リレーマラソンに参加しました。

### ▶ 福井の魅力向上に向けた取組み

#### ふくジェンヌ



#### ● オリジナルガイドブック「いこっさ! 福井」やInstagramでの情報発信

2016年から毎年オリジナルガイドブックを作成し、2020年3月までにvol.1～5を発行しております。また、2017年9月からInstagramでの情報発信を開始し、2020年3月までに395件の投稿を行いました。

#### ● 県外への情報発信の強化(ドキドキプラン部門受賞)

福井県が開催したアイデアコンテスト「ワクワク・ドキドキ」新幹線開業アイデアコンテストで「ふくジェンヌによる女子旅@福井」が受賞しました。2023年の北陸新幹線福井敦賀開業に向け、今後も福井県の魅力を多くの方に知っていただける情報発信を積極的に行ってまいります。

福井県の観光活性化を目的に、2015年3月に福井県観光活性化プロジェクトチーム「ふくジェンヌ」を結成しました。年齢や居住地域、所属部署が異なる女性職員で構成された組織を横断したプロジェクトチームで、1年ごとにメンバーの交代を行い、2020年5月からは第6期メンバーが活動を行っています。



#### ひろちゃんが行く! ふくい食巡り

「食を通じた地域活性化を目的に、2016年2月にフェイスブックページ「ひろちゃんが行く! ふくい食巡り」を開設しました。福井県の代表的な食材、福井県外で認知度の低い食材、福井県民も知らない逸品など、食に関する情報発信をしています。福井の事業者さまの「未来へのチャンス」創出をお手伝いしています。



#### WiL (Woman's inspiration Library)

「WiL」では、年間100回を超えるセミナーやワークショップを開催し、毎回多くの方々にご参加いただきました。2020年12月の新本店オープン(予定)を機に、新本店にその機能を継承し、引き続き「まちのにぎわい創出」と「地域のお客さまの豊かな生活の実現」をお手伝いしていきます。



## ▶ 社会福祉への貢献活動

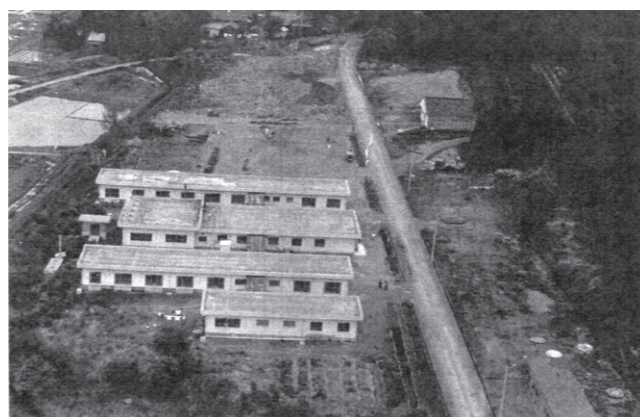
### 社会福祉法人かすみが丘学園

社会福祉法人かすみが丘学園(坂井市丸岡町)は、「ノーマライゼーション」(障がいのある人もない人も同じように当たり前のように生活できるような社会こそがノーマルな社会)を目指し、福井県内では初めての18歳以上の知的障がいを持った方々の施設として、昭和41年6月に開園、誕生しました。

当時、福井県内にはこのような方々の受入施設が無く、民間が主体となつての設立が必要であるとの気運が高まる中、ノーマライゼーションの趣旨に賛同した福井銀行市橋督頭取(当時)が、昭和40年9月に設立準備委員会の民間代表委員となり、学園の設立後には初代理事長に就任いたしました。以降現在に至るまで、役職員の派遣といった人的サポートを継続し、社会福祉法人を取り巻く環境や役割の変化の中で、学園の運営に関わってまいりました。

開園当初70名定員でスタートした施設も、各種事業を展開しながら、現在では障害者支援施設(定員125名)の他、グループホーム(8か所)、就労支援センター、生活介護事業所、相談支援事業所等で、地域に暮らす障がいを持った方々の生活や就労のための支援、社会への自立に向けた支援を行っています。

今後も福井銀行は、地域社会に生まれ、地域とともに歩む地域金融機関として、ともに生きる社会をより良いものにしていく取り組みを継続してまいります。



### 公益財団法人福井銀行教育福祉財団による助成事業

公益財団法人「福井銀行教育福祉財団」は、当行の役職員で構成していた「保堂会」という任意団体から、当行の創立100周年を契機として2000年3月に一般財団法人「保堂会教育福祉財団」に移行し、その後、2013年10月に公益財団法人への移行と同時に現在の名称に変更いたしました。

「保堂会」および「保堂会教育福祉財団」は、当行の創立者である市橋保治郎の創業理念と報恩感謝の精神を引き継ぎ広めていくために、青少年育成の場である学校教育に対する助成活動と社会福祉団体等に対する助成活動を設立以来実施しており、今後も継続して実施してまいります。

なお、2019年度の具体的な事業活動は、福井県内の小学校22校および社会福祉法人12法人に対する助成を実施いたしました。



#### 2019年度助成実績

学校教育団体  
22校 **4,133**千円

社会福祉団体  
12法人 **1,350**千円

合計  
34団体 **5,483**千円

2000年からの  
累計額 **164,097**千円

## ▶ 教育への取組み

教育機関への講師派遣による金融経済講座の開催や、職場見学、当行職員との座談会、お仕事体験イベントへの参加等を通して、金融知識の普及や、地域の明日を担う人材の育成支援に努めております。

### 金融教育の支援

教育機関への講師派遣による金融経済講座の開催や、職場見学、当行職員との座談会等による金融知識の普及、啓蒙活動を通して、地域の明日を担う人材の育成のお手伝いに取り組んでおります。



### 大学での金融経済講座

大学などで、福井県経済の現状や、地域経済と金融機関の関わりなどについて解説する講義を行っています。地域経済の発展と、人材育成に資する教育研究を通じて地域社会への貢献に努めてまいります。



### お仕事体験イベント「大和田キッズオブワンダー」への参加

子どもたちの未来や夢を応援する、「学び」と「お仕事体験」などをテーマにした体験型イベントに2017年より参加しております。3回目となる2019年10月のイベントでは、お金にまつわるクイズや電子マネーでのお買い物体験、小切手発行体験を行いました。



## ▶ 環境への取組み

環境に配慮した事業展開や環境・景観形成活動を通して、豊かな自然環境の保全に努めております。

### 「ふくぎんの森」づくり活動の実施

豊かな自然環境を次世代に残すため、2013年より敦賀市野坂山にて、「ふくぎんの森」づくり活動と称して役職員による森林整備活動を実施しております。

これまでに「もみじ（イロハモミジ）」を計310本植樹し、2019年度は下草刈りを実施しました。今後も継続して下草刈り等を行ってまいります。



### マイボトル・マイバッグ利用促進運動

職員一人ひとりが日常生活の中でSDGsを考え、具体的な行動を起こす一環として、マイボトル・マイバッグの利用促進運動に取り組んでおります。

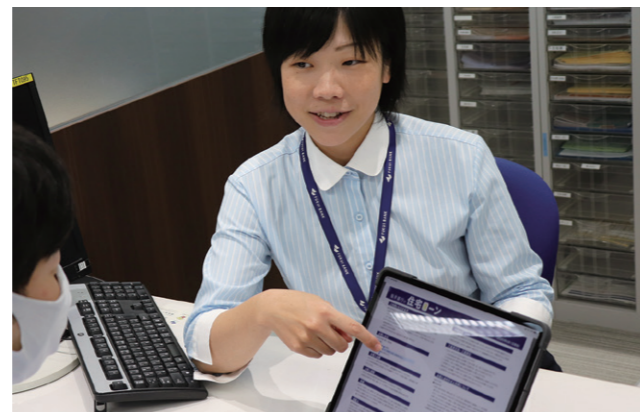
海洋プラスチック問題やマイボトル運動について、お客さまにも広く知っていただくパネル展を開催しました。



### ペーパーレスへの取組み

個人ローン申込みや預り資産申込み受付のタブレット化、紙の通帳を発行しないWeb口座の導入、電子協議書の導入などにより、業務の迅速化や生産性の向上を図るとともに紙使用量を削減し、環境負荷の軽減に取り組んでおります。

また、スキャナの活用により、文書の電子化を進めたり、会議や研修もタブレットを利用することによりペーパーレスの強化にも努めております。



## ▶ 歴史・文化振興への取組み

地域社会の一員として、地域行事やボランティア活動への積極的な参加を通して、地域の歴史や文化の振興を図り、地域社会の活性化に努めております。

### 地域行事・ボランティアへの積極的な参加



あわら湯かけまつり(あわら市)



ふくい祇園まつり(福井市)



夷子大黒綱引き(敦賀市)



福井フェニックスまつり民謡大会(福井市)



敦賀まつり(敦賀市)



めがねのまちさばえ感謝祭(鯖江市)



中道アート(鯖江市)



三國湊 帯のまち流し(坂井市)



若狭・三方五湖ツーデーマーチ(若狭町)

### ロビー展の開催

各営業店では、地元の産業や文化・歴史の紹介や地域のお客さまの趣味を生かした作品展など様々なロビー展を開催しております。



秋の絵 園児絵画展



硝子ランプ展



「認知症を正しく理解しよう」パネル展



日本画展



地元陶芸家・陶房紹介作品展



写真展



## ▶ お客さま満足への取り組み

福井銀行では、全職員が「地域のお客さまのライフステージに応じて、常にご満足いただける解決策を提供する」ことを実践していくことが必要であり、また、解決策の提供を通じて、お客さまとの間で確固たる信頼関係を構築していくことが重要であると考えております。

### 見守り活動への参加

地域金融機関として地域に暮らす人々の豊かな生活を実現すべく、福井県内の営業店のある15市町と提携やネットワークを繋ぎました。今後も、窓口や渉外活動を通し地域の見守りを行うとともに、支援が必要なお客さまやそのご家族に寄り添った対応を心掛けてまいります。



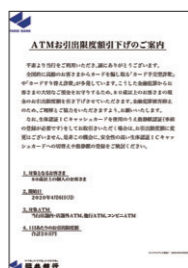
### 認知症サポーター養成

認知症に対する理解を深め、認知症の方やそのご家族が安心して暮らせる地域社会を作ることは地域金融機関としての役割だと考え、営業店やエリア単位で「認知症サポーター養成講座」を受講し、サポーターの養成に取り組んでおります。



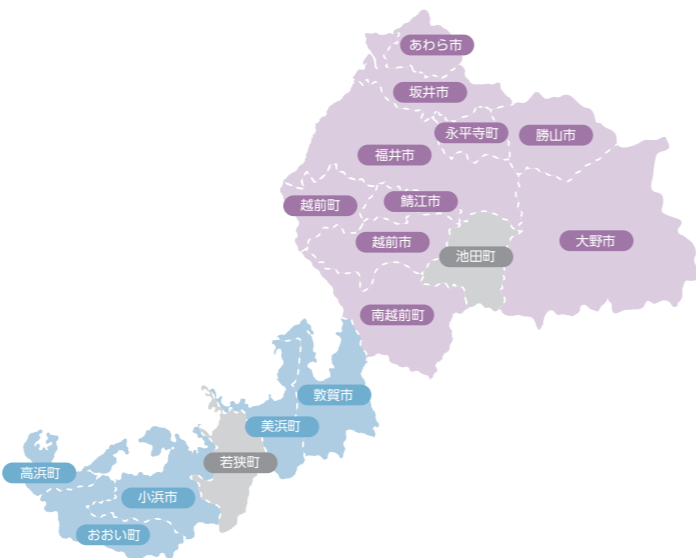
### 80歳以上のお客さまのATMお引出し限度額の引下げ

全国的に高齢のお客さまからカードを騙し取る「カード手交型詐欺」や「カードすり替え詐欺」が多発しており、このような金融犯罪からお客さまの大切なご預金をお守りするため、ATMでの当行カードによる現金のお引出し限度額を20万円に引下げました。



### 安心してご利用いただくための店舗づくり

すべてのお客さまに安心してご来店いただけるよう、店舗のバリアフリー化を進めております。また、高齢者疑似体験や車いす体験を通して、お客さまに寄り添った心配りへの気づきの場を創出しております。



提携・ネットワークを結んだ先  
(15市町、16団体)

地公体	名称
福井市	福井市あんしん見守りネットワーク
永平寺町	永平寺町徘徊高齢者等SOSネットワーク
鯖江市	鯖江市地域見守り活動に関する協定
越前町	徘徊高齢者等SOSネットワーク
越前市	地域包括協定
南越前町	南越前町高齢者地域見守りネットワーク
大野市	越前おおの結の見守り活動に関する協定
勝山市	地域見守り活動協力に関する協定
坂井市	坂井市高齢者等徘徊SOSネットワーク
あわら市	あわら市安心生活ネットワーク事業
敦賀市	敦賀市地域見守り活動に関する協定 敦賀市見守りネットワーク
美浜町	美浜町認知症高齢者等徘徊SOSネットワーク
小浜市	小浜市地域見守り活動協力に関する協定
おおい町	おおい町高齢者等見守りネットワーク
高浜町	地域見守り協定

### アンケート実施

お客さまが「特殊詐欺」に遭わないように、アンケートをお願いしています。お客さまとの会話を通じて、特殊詐欺の未然防止の態勢をとっています。



### コミュニケーションボード・指差しボード・筆談ボードの設置

話し言葉や文字によるコミュニケーションに不安のあるお客さまや、聴覚に障がいをお持ちのお客さまにも、安心してご相談やお取引いただけるよう、コミュニケーションボード・指差しボード・筆談ボードを全営業店に設置しております。また、タブレット端末にも取り込むことで、訪問先でも利用できるようになりました。



## ▶ 地域やお客さまに対する積極的な情報発信

地域やお客さまのお役に立つ情報やノウハウを、各種セミナーやホームページ・SNSを通じて発信してまいります。

### セミナー開催による情報提供

お客さまのライフステージに応じたセミナーを開催し、当行のノウハウを活かした各種情報の提供に取り組んでおります。

#### ● ふくぎんフレッシューズセミナー2019

2019年4月に新社会人となられた方を対象として、「ふくぎんフレッシューズセミナー」を開催しました。2019年度は138社、計679名の新社会人のみなさまに参加いただきました。

#### ● 家族信託セミナー

認知症や高度障害で意思判断能力が低下すると、「自分の財産が自分のために活用できなくなる」という大きなリスクが生じます。このリスクへの対策として「信託」が注目を集め始めています。新時代の財産管理・承継の仕組みである「信託」をお客さまにわかりやすく解説するセミナーを開催しました。

#### ● 資産運用セミナー

お客さまの資産運用ニーズにお応えし、資産形成のお手伝いをさせていただくための情報提供の場として「資産運用セミナー」を開催しております。WEB会議システムを通して全体的に行うものや、「マネーカフェセミナー」と題して少人数でリラックスしてご参加いただけるものまで、お客さまのニーズに応じたテーマ・内容で開催しております。

#### ● SDGsセミナー

福井県内の事業者さま向けに、「SDGsセミナー」を開催しました。SDGsは世界共通のゴールと認識され、ビジネス業界でも関心が高まってきています。お客さまの持続可能な事業活動に繋がっていくことを目的とし、SDGsの概要から中小企業の取組事例やビジネスチャンス拡大の可能性について、わかりやすくお伝えしました。

### 「福井県内企業景気動向調査」の実施

四半期毎に「福井県内企業景気動向調査」を実施し公表しております。福井県内企業のみなさまにアンケート調査を行うことにより、景気動向（県内企業の現在の経営環境や今後の見通し）について情報提供いただき、共有することで、福井県内企業のみなさまの経営に役立てていただくことを目的としております。調査結果につきましては、当行のホームページよりご確認ください。

### 情報誌「福銀ジャーナル」の発刊

地域の経済情報やトピックス・統計資料、「福井県内企業景気動向調査」の結果などを盛り込んだ「福銀ジャーナル」を四半期毎に発刊し、情報発信に努めております。



### SNSを活用した情報発信

**f 福井銀行**  
キャンペーンやセミナー、イベントなどの情報や福井銀行をもっと便利なおトクにつかっただけ方法などお客さまに役立つ情報をお届けします。



**f ヒロちゃんが行く! ふくい食巡り**  
福井県の代表的な食材、福井県外に認知度の低い食材、福井県民も知らない隠れた逸品、福井の匠の技が生み出す食器、食に関連する文化、観光に関する情報を継続して発信しています。



**LINE 福井銀行**  
ふくちゃんがおトクな情報や便利なサービスのご案内など、うれしい情報をお届けします。



**Instagram ぶくジェンヌのいごっさ! 福井**  
福井県観光活性化プロジェクトチーム「ぶくジェンヌ」が、福井県のグルメ、絶景、季節の見どころなどをお届けします。ガイドブックには載っていない旬な情報も!



**YouTube 福井銀行**  
福井銀行のテレビCMなどの動画をご覧ください。

